



平成 24 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 23 年 10 月 17 日

上場会社名 安川情報システム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2354 URL <http://www.ysknet.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 清水 喜文
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 原 英明 (TEL) 093-622-6111
 四半期報告書提出予定日 平成 23 年 11 月 1 日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 23 年 3 月 21 日～平成 23 年 9 月 20 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24 年 3 月期第 2 四半期	5,641	△3.5	10	—	89	—	65	—
23 年 3 月期第 2 四半期	5,848	△6.9	△535	—	△469	—	△385	—

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24 年 3 月期第 2 四半期	3.63	—
23 年 3 月期第 2 四半期	△21.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24 年 3 月期第 2 四半期	7,915	2,920	36.7	161.48
23 年 3 月期	7,774	2,855	36.5	157.85

(参考) 自己資本 24 年 3 月期第 2 四半期 2,906 百万円 23 年 3 月期 2,841 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23 年 3 月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24 年 3 月期	—	0.00	—	—	—
24 年 3 月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成 24 年 3 月期の連結業績予想 (平成 23 年 3 月 21 日～平成 24 年 3 月 20 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	11,500	△4.7	30	—	120	—	75	—	4.17

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

4. その他（詳細は、【添付資料】4ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 有

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	18,000,000株	23年3月期	18,000,000株
24年3月期2Q	304株	23年3月期	254株
24年3月期2Q	17,999,704株	23年3月期2Q	17,999,864株

(※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示)

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

(※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

① 平成24年3月期 第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により落ち込んだ生産活動も立ち直りつつありますが、急速な円高進行による企業収益悪化の懸念もあり、景気は持ち直しつつあるものの依然として厳しさが残っております。

当社グループの属する情報サービス業界では、震災影響により市場成長率が大幅なマイナスへと転じており、不要不急のIT関連投資抑制も強く、急速な円高進行により更に慎重な姿勢が強まる等依然として厳しい状況が続いております。

このような環境の中で、当社グループは、2010年度から2012年度までの中期経営計画「Renovate21(革新21)」の2年目として、営業と技術とが一体となって積極的な提案と受注獲得に努め、顧客価値の創造を図る等、お客様のITパートナーへとなるための取り組みを進めております。また、環境エネルギー等の新規事業分野での当社保有技術の実用化・ビジネス化、当社知識を集約した商品・サービスの開発・販売にも努めております。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は56億41百万円(対前年同四半期比3.5%減)、営業利益10百万円、経常利益89百万円、四半期純利益65百万円となりました。

② 事業別の状況

[ビジネス・ソリューション事業]

当事業では、株式会社安川電機のITインフラ整備・更新にかかる継続受注があり、また、非製造業向けビジネスソリューションも堅調に推移しましたが、移動体通信事業者向けシステム構築は減少し、製造業向けビジネスソリューションも低調に推移しました。その結果、売上高は24億26百万円(前年同四半期比0.5%減)となりました。

[組込制御ソリューション事業]

当事業では、医療機器向け組込ソフトや倉庫物流システムは堅調に推移しましたが、震災の影響等もあり設備投資の動向が鈍化し、半導体製造装置や精密機械等の産業機器向けの制御ソフトは減少し、駅務機器向け組込ソフト開発等は低調に推移しました。その結果、売上高は13億82百万円(同11.1%減)となりました。

[医療・公益ソリューション事業]

当事業では、自治体向け情報通信基盤構築は堅調に推移しましたが、医療機関向けソリューションサービスは低調に推移しました。その結果、売上高は7億21百万円(同0.8%増)となりました。

[プロダクト事業]

当事業では、インターネット・セキュリティ関連製品は前年同四半期に比べ増加しましたが、情報通信機器分野は受注減により下回りました。その結果、売上高は11億11百万円(同2.6%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は52億59百万円(前連結会計年度末比1億2百万円増)となりました。これは、主として現金及び預金が4億73百万円増加したこと、仕掛品が2億97百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が5億43百万円減少したこと等によるものです。

固定資産は26億55百万円(同37百万円増)となりました。これは、主として前払年金費用の増加等により投資その他の資産が69百万円増加したこと等によるものです。

この結果、資産合計は79億15百万円(同1億40百万円増)となりました。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は28億29百万円(同11百万円減)となりました。これは、主として未払費用が1億26百万円減少したこと等によるものです。

固定負債は21億65百万円(同86百万円増)となりました。これは、主として退職給付引当金が80百万円増加したこと等によるものです。

この結果、負債合計は49億94百万円(同75百万円増)となりました。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は29億20百万円（同65百万円増）となりました。これは、主として利益剰余金が65百万円増加したこと等によるものです。

④ キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より4億73百万円増加し、14億50百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加3億5百万円等があったものの、売上債権の減少5億43百万円や仕入債務の増加2億36百万円があったこと等により、5億1百万円（前年同四半期比1億74百万円減）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得22百万円等により、△26百万円（同25百万円増）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、ファイナンス・リース債務の返済0百万円等により、△0百万円（同0百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間の業績、ならびに、急激な円高進行等により今後も企業のIT関連投資の抑制力は根強く継続されることを加味した結果、下記のとおり修正します。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

[平成24年3月期連結業績予想]

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,000	30	120	65	3.61
今回修正予想 (B)	11,500	30	120	75	4.17
増減額 (B - A)	△500	—	—	10	—
増 減 率	△4.2%	—	—	15.4%	—
前 期 実 績	12,063	△424	△296	△456	△25.37

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

簡便な会計処理

繰延税金資産の回収可能性の判断

前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

会計処理基準に関する事項の変更

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

(たな卸資産の評価方法の変更)

連結財務諸表提出会社は、従来、貯蔵品の評価方法については最終仕入原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より移動平均法に変更しております。

この変更は、当該貯蔵品に重要性が増してきたことから、期間損益の適正化を図るために行ったものであります。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年9月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年3月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,450,113	976,773
受取手形及び売掛金	2,787,209	3,330,407
商品及び製品	55,667	48,536
仕掛品	730,757	433,560
原材料及び貯蔵品	25,848	25,140
その他	491,724	633,169
貸倒引当金	△281,879	△290,631
流動資産合計	5,259,440	5,156,956
固定資産		
有形固定資産	707,327	702,050
無形固定資産	192,718	230,135
投資その他の資産		
前払年金費用	1,043,214	969,758
その他	712,516	715,995
投資その他の資産合計	1,755,730	1,685,753
固定資産合計	2,655,776	2,617,940
資産合計	7,915,217	7,774,896
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	720,934	484,542
未払費用	1,337,128	1,463,558
未払法人税等	15,839	32,393
役員賞与引当金	1,100	—
その他	754,006	859,920
流動負債合計	2,829,008	2,840,415
固定負債		
退職給付引当金	2,048,453	1,967,566
役員退職慰労引当金	62,191	65,679
その他	55,280	46,026
固定負債合計	2,165,924	2,079,271
負債合計	4,994,933	4,919,686
純資産の部		
株主資本		
資本金	664,000	664,000
資本剰余金	318,000	318,000
利益剰余金	1,913,265	1,847,903
自己株式	△99	△88
株主資本合計	2,895,166	2,829,814
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,488	11,467
評価・換算差額等合計	11,488	11,467
少数株主持分	13,628	13,928
純資産合計	2,920,284	2,855,209
負債純資産合計	7,915,217	7,774,896

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月21日 至平成22年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年9月20日)
売上高	5,848,007	5,641,081
売上原価	5,091,411	4,546,051
売上総利益	756,595	1,095,029
販売費及び一般管理費	1,291,632	1,084,156
営業利益又は営業損失(△)	△535,036	10,873
営業外収益		
受取利息	227	153
受取配当金	227	1,496
雇用助成金・奨励金	67,688	76,433
その他	1,340	3,326
営業外収益合計	69,484	81,409
営業外費用		
支払利息	75	125
売上債権売却損	2,440	2,141
為替差損	1,696	—
その他	41	424
営業外費用合計	4,253	2,691
経常利益又は経常損失(△)	△469,805	89,591
特別利益		
貸倒引当金戻入額	5,581	8,751
訴訟関連債務戻入益	—	15,000
特別利益合計	5,581	23,751
特別損失		
固定資産除却損	152	837
特別損失合計	152	837
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△464,376	112,504
法人税、住民税及び事業税	8,457	8,403
法人税等調整額	△87,558	38,888
法人税等合計	△79,100	47,291
少数株主損益調整前四半期純利益	—	65,213
少数株主損失(△)	△101	△149
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△385,174	65,362

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月21日 至平成22年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年9月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△464,376	112,504
減価償却費	81,242	69,041
のれん償却額	140	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5,581	△8,751
前払年金費用の増減額(△は増加)	△92,438	△73,455
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	1,000	1,100
退職給付引当金の増減額(△は減少)	63,577	80,887
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,932	△3,488
関係会社事業損失引当金の増減額(△は減少)	△5,170	—
受取利息及び受取配当金	△454	△1,649
支払利息	75	125
固定資産除却損	152	837
売上債権の増減額(△は増加)	878,063	543,198
たな卸資産の増減額(△は増加)	△27,043	△305,035
仕入債務の増減額(△は減少)	△85,924	236,391
未払金の増減額(△は減少)	△36,976	△133,864
未払費用の増減額(△は減少)	317,241	△126,429
その他	11,053	123,998
小計	640,511	515,410
利息及び配当金の受取額	454	1,448
利息の支払額	△75	△125
法人税等の支払額	△13,801	△23,015
法人税等の還付額	48,127	7,429
営業活動によるキャッシュ・フロー	675,215	501,148
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,584	△22,619
無形固定資産の取得による支出	△39,115	△8,945
投資有価証券の取得による支出	△643	△657
投資有価証券の清算による収入	—	700
その他	2,293	4,620
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,050	△26,902
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△595	△714
自己株式の取得による支出	—	△10
配当金の支払額	△165	△31
少数株主への配当金の支払額	△870	△150
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,630	△905
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	621,535	473,339
現金及び現金同等物の期首残高	561,666	976,773
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,183,201	1,450,113

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。